

週刊 愛知民報

2023年
7月23日
第2642号

発行所 日本共産党愛知県委員会
〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号
☎(052) 261-3461 (代表)
(052) 251-2925 (編集部) F A X (052) 261-6063
定価 月 400円 郵送料 336円 1部 100円
毎週日曜日発行 (第5日曜日は休刊)

愛知県の地下水の調査結果

〈2021年度調査〉 (単位: ng/l)

調査地点	用途	PFOS,PFOAの合計値
①瀬戸市西原町	工業用水	31
②幸田町芦谷	一般飲用	29
③安城市城西町	生活用水	28
④豊橋市大岩町	その他	22
⑤常滑市北条	工業用水	17
⑥碧南市鷲塚町	一般飲用	17

(出典:『愛知県 2021年度公共用水域等水質調査結果(資料編)』248~250頁)

愛知県の河川の検出状況

〈2019年度調査〉 (単位: ng/l)

市町村	地点名	河川名	PFOS	PFOA	合計値
①豊明市	新境橋	境川	9	81	90
②津島市	日光橋	日光川	17	68	85
③豊川市	柳橋	佐奈川	9	14	23
④あま市	萱津橋	新川	9	12	21
⑤岡崎市	占部用水取入口	乙川	4	3	7

(出典:愛知県『平成22年度内分秘かく乱化学物質等環境調査結果について』)

〈2021年度調査〉 (単位: ng/l)

市町村	地点名	河川名	PFOS	PFOA	合計値
①半田市	半田大橋	阿久比川	<2	97	99
②豊橋市	御廐橋	梅田川	6	36	42
③豊田市	宮前橋	逢妻川上流	35	7	42
④一宮市	北今橋	日光川	9	19	29
⑤豊田市	御乗替橋	逢妻川上流	9	12	22

(出典:環境省『令和3年度PFOS及びPFOA全国存在状況把握調査結果一覧』〈環境省「PFASに対する総合戦略検討専門家会議(第2回、2023.3.28)」〉(<2は、2より小)

県内各地 PFAS 汚染 有機フッ素化合物

飲用水に影響

住民立ち上がる

発がん性や免疫抑制など健康への影響が指摘されている有機フッ素化合物のPFAS(ペーファス)による環境汚染が県内各地に広がっています。名古屋空港や自衛隊基地に隣接し、上水道原水の高濃度汚染が判明した西春日井郡豊山町では住民が運動団体をつくり、原因究明や汚染防止、健康被害解消に取り組んでいます。(林信敏)

配水停止

豊山町では、同町民に水道水を供給している北名古屋水道企業団(豊山町と北名古屋市の一部事務組合)による一部事務組合が飲料水のもとになる井戸原水を検査したところ、豊山配水場

有機フッ素化合物の水質管理の暫定目標値の3倍という高濃度の測定結果が出ました。同企業団は、同年3月17日の検査日より、豊山配水場からの配水

「会」をつくる

配水停止の事態を知った住民有志は、「豊山町民の生活と健康を

を守る会」(以下「会」)を立ち上げ、企業団に住民の健康被害の認識や全住民への周知、汚染原因の究明を求める



日本共産党の本村伸子衆院議員は2021年11月、愛知県環境局から聞き取りをおこないました。県は、汚染は以前からあった可能性はあると認めながら、県独自の調査はしていませんでした。

血液検査

会は、PFAS問題に詳しい学者や愛知県民主医療機関連合会の協力を得て血液検査に踏み切りました。7月下旬には検査結果が判明しますが、全国平均をかなり超えるのではと危惧されています。

汚染源追及

「会」は、汚染源を特定する調査活動をすすめています。県営名古屋空港では、1994年の中華航空機墜落事故の際、4000リットルの泡消火剤が使用されています。

全県調査を

「会」の坪井由実共代表は「ほぼ全県的に河川も地下水も汚染されています。住民の安全を守る国と自治体は、本気度が問われています。早急に全県規模で実態調査する必要があります」と語っています。(2面に続く)

日本共産党比例東海 愛知事務所開く



次期総選挙にむけ日本共産党愛知県委員会は16日、名古屋市中区の同県委員会会場で衆院比例東海愛知事務所の開設式をおこないました。同党比例東海ブロック責任者の岩中正巳愛知県委員長があいさつし、「定数21の比例東海で、本村伸子衆院議員と新人須山初美候補の2議席獲得に全力をあげる」と決意表明しました。開設式後、総選挙躍進第1次全県宣伝キャラバンをスタートさせました。本村、須山の両比例予定候補および酒井ケンタロー(愛知2区)、えがみ博之(愛知5区)、鈴木こういち(愛知7区)、伊藤恵子(愛知9区)の各小選挙区予定候補があいさつ。あさお大輔(愛知14区)予定候補がメッセージを寄せました。(4面に関連記事)

衆院 比例 東海 2議席必ず